

平成25年3月6日
千葉県ボート協会

昨年末のボート事故を踏まえ、黒部川水域の 安全マニュアル作成のための最終協議を行います

平成24年12月26日に黒部川で発生したボート沈没事故を踏まえ、千葉県ボート協会（会長：香取市長 宇井成一）は、今後二度と同様の事故が起こらないよう、日本ボート協会及び千葉県教育委員会のご指導ご協力をいただき、「黒部川水域の安全マニュアル」の実践的な検討を進めてまいりました。

今回、下記の日程により最終協議を行い「黒部川水域の安全マニュアル」を整備し、広く利用者に周知を図っていくことにいたします。

【会議名】 小見川ボート場事故防止検討会

【日時】 平成25年3月13日（水） 午後2時より

【場所】 香取市小見川スポーツ・コミュニティセンター会議室

【主催】 千葉県ボート協会

【メンバー】 別紙、構成員名簿のとおり

※なお、動画撮影の場合は事前にご連絡をいただきたいと思います。

（問い合わせ先）

千葉県ボート協会事務局

香取市小見川スポーツ・コミュニティセンター
所長 日下部

電話：0478(83)0101

小見川ボート場事故防止検討会 構成員名簿

役職名	氏名	勤務先	備考
千葉県ボート協会会長	宇井 成一	香取市長	
千葉県ボート協会副会長	森本 均	県立小見川高等学校学校長	
〃	馬場 鼎		
〃	宮崎 毅	香取市教育委員会教育長	
千葉県ボート協会顧問	春日 吉五郎		
〃	浅野 晴夫		
〃	小林 孝雄		
〃	大録 郷吉		
千葉県ボート協会理事長	魚地 利明	香取市立新島中学校	
千葉県ボート協会副理事長	江澤 昭久	県立大原高等学校	
千葉県ボート協会理事	篠塚 孝之		
〃	秋元 秋代司	県立八千代西高等学校	
〃	川崎 弘一	船橋市立船橋高等学校	
〃	玉井 宏典	県立国府台高等学校	
〃	島崎 安弘	県立銚子商業高等学校	
〃	二瓶 淳彦	県立佐倉西高等学校	
〃	三浦 徳幸	県立岬高等学校	
〃	仁平 裕三	県立岬高等学校	
〃	大橋 綾也	県立岬高等学校	
〃	中山 文夫	県立小見川高等学校	
〃	平野 善久	県立小見川高等学校	
〃	山田 幹夫	県立国府台高等学校	
〃	猪野 尚文	県立銚子商業高等学校	
〃	古城 庸夫	江戸川大学	
〃	本田 耕作	小見川中学校	
〃	永塚 和久	銚子商工信用組合	
〃	菅谷 康裕		
〃	渡辺 光司		
〃	星 真太郎		
〃	野口 知一	香取市役所	
〃	日下部 孝一	香取市教育委員会	
〃	伊藤 敏行		
〃	川崎 信一		
(公社)日本ボート協会事務局長	相葉 繁		
千葉県教育庁体育課	伊藤 政利		

ボート転覆事故の概要

事故発生 平成24年12月26日 午前10時30分頃

発生場所 千葉県東庄町 黒部川

概 要

千葉県競技力向上推進本部(千葉県教育庁教育振興部体育課)主催による「ちばジュニア強化事業」を、千葉県ボート協会が平成24年12月25日(火)から平成24年12月28日(金)までの予定で実施中に、複数のシングルスカルが転覆する事故が発生した。

この事業には、県内及び近県の高校生、顧問合わせて53名が参加していた。

事故当日、水面や風など気象状況を確認し午前9時に練習を開始。

午前9時45分スタートで12km(片道6km往復)のタイムトライアルを開始後、風や波が急激に強くなり2艇転覆した。

10時15分頃、危険な状態と判断しトライアルを中止

避難の指示とともに、避難の介助および転覆をした生徒等の救助にあたった。

出艇した34名のうち、練習もしくは避難のための乗艇中にバランスを崩すなどして転覆した艇は18艇(18名)

18名は、全員、救出または自力で上陸したが、6名が病院に搬送され、このうち4名は低体温症の症状が見られたため病院に留まり、2名は東庄町役場に運ばれた。

また、高校指導者、消防、警察が上陸した生徒の確認に努め、病院にいる4名を除いた全員の無事を確認した。

合宿は即中止とし、病院にいた者も含め生徒全員が各顧問の責任のもと、その日のうちに帰宅した。